

3 江戸幕府の政治

1 江戸幕府の成立

(1) 徳川家康と江戸幕府

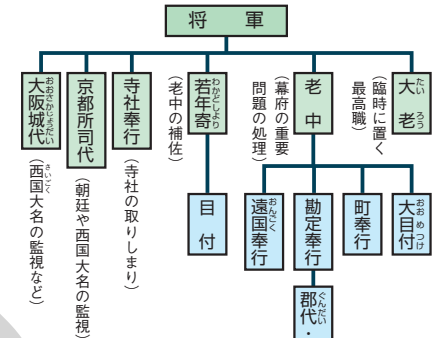
- ① **徳川家康**…三河（愛知県）の戦国大名。豊臣秀吉によって関東に領地を移される。→江戸に城を築き、町づくりを進める。
- ② **関ヶ原の戦い**…秀吉の死後におこった天下分け目の合戦。秀吉の子秀頼をもり立てようとする**石田三成**らと、諸大名を束ねる徳川家康との戦い。→家康の勝利。1603年、朝廷から**征夷大將軍**に任命され、**江戸幕府**を開く。以後、約260年間を**江戸時代**という。
- ③ 豊臣氏の滅亡…家康が大阪冬の陣、夏の陣で大阪城を攻め、豊臣氏をほろぼす。

| 年代 | できごと |
|-------|-----------------------------|
| 1600年 | 関ヶ原の戦いがおこる。 |
| 1603年 | 徳川家康が征夷大將軍に任じられ、江戸幕府を開く。 |
| 1614年 | 大阪冬の陣がおこる。 |
| 1615年 | 大阪夏の陣で豊臣氏がほろびる。武家諸法度が制定される。 |
| 1635年 | 幕府が日本人の海外渡航、帰国を禁止する。 |
| 1637年 | 島原・天草一揆（島原の乱）がおこる。 |
| 1639年 | 幕府がポルトガル船の来航を禁止する。 |
| 1641年 | オランダ商館を出島に移す。 |

(2) 江戸幕府のしくみ

- ① **幕藩体制**…幕府と藩が土地と人民を支配するしくみ。藩とは大名（1万石以上の領地を持つ武士）の領地とその政治組織のこと。
- ② 政治の運営…老中と三奉行（寺社奉行、町奉行、勘定奉行）の合議で重要な問題を話し合う。
- ③ 大名の配置
 - **親藩**…徳川氏一門。要所に配置。
 - **譜代**…関ヶ原の戦い以前からの家臣。要所に配置。
 - **外様**…関ヶ原の戦い前後に従った大名。江戸から遠い地域に配置。

◆江戸幕府のしくみ



(3) 幕府による統制

- ① **武家諸法度**…大名が守るべききまり。
- ② **参勤交代**…3代将軍**徳川家光**のころに武家諸法度の一部として定められた。大名の妻子を江戸に住ませ、大名に1年おきに領地と江戸を往復させる。→大名が幕府に反抗する力を持たせないようにするため。
- ③ **禁中並公家諸法度**…朝廷、公家を統制するためのきまり。京都所司代が朝廷の動きを監視。

◆武家諸法度（一部要約）

- 学問と武道にひたすら励みなさい。
- 大名は、毎年4月中に江戸へ参勤すること。
- 新しい城をつくってはいけない。石垣などがこわれたときは幕府の指示を受けること。
- 大名は、かつてに結婚してはいけない。
- 服装は、分相応のものを着なければならない。

2 鎖国の動き

(1) 貿易の発展

- ① 貿易の奨励…家康は、キリスト教の布教と貿易を切りはなしていたイギリス、オランダの船を歓迎。貿易を奨励する。
- ② **朱印船貿易**…幕府は日本の商人に朱印状（貿易の許可証）をあたえ、東南アジアとの貿易を進めた。→幕府に多大な利益。多くの日本人が東南アジアに渡る。東南アジアの各地に**日本町**ができる。

(2) キリスト教の禁止

キリスト教の教えが幕府の求める道徳や日本の慣習に合わなかった。また、幕府はスペイン、ポルトガルがキリスト教の布教によって日本を植民地化しようとしているという危機感をもった。→宣教師の追放。朱印船貿易の停止。海外渡航していた日本人の帰国禁止。



(3) 島原・天草一揆と鎖国

- ① 島原・天草一揆（島原の乱）…九州の島原（長崎県）・天草（熊本県）地方でおきた大規模な農民一揆。領主の重税，キリシタン弾圧に反発。→天草四郎が指導者。幕府は大軍を派遣して平定。→キリシタンの団結力を見た幕府はこれ以後，キリスト教の取りしまりを強化。絵踏，宗門改帳。
- ② 鎖国…ポルトガル船の来航禁止。貿易の相手国をオランダ，中国，朝鮮のみに限定。

3 鎖国の窓口

(1) オランダと中国との交易…長崎でオランダ，中国との貿易が許される。

- ① オランダ…出島に商館が置かれる。
 - 輸出品…中国産生糸，絹織物，東南アジア・ヨーロッパの品。→世界の動きを知るために，「オランダ風説書」の提出を義務付け。
 - 輸出品…銀など。



- ② 中国…17世紀半ば明から清へ。満州族が建国。
 - 輸出品…生糸，絹織物，毛織物など。
 - 輸出品…銀，銅，海産物など。



- ② 蝦夷地…松前藩がアイヌとの交易を独占。不当な取引にシャクシャインが立ち上がるが鎮圧される。
- ③ 琉球…薩摩藩が琉球王国を支配。将軍や琉球国王の代わりごとに使節を送る一方，中国（清）に朝貢。
- ④ 朝鮮…朝鮮出兵後，とだえていた国交を家康が回復。19世紀はじめまで，幕府の将軍の代わりごとに朝鮮が朝鮮通信使を派遣。対馬藩の宗氏が朝鮮と貿易。

4 身分制度の確立

(1) 町に住む武士と町人

- 身分…幕府は武士，百姓，町人という身分を定めた。
- 武士…城下町に住む。名字・帯刀を許される。幕府や藩の役人として政治をになう。→大名は藩の経営に責任を負う。百姓一揆などがおこらないように対処する。
- 町人…職人と商人。城下町に住む。職人は生活必需品をつくる。商人の中には幕府や大名に金を貸す豪商もあらわれる。

(2) 百姓の暮らす村

- ① 百姓…農村に住み，年貢米を納める。当時の人口の約85%。→本百姓（自分の土地を持つ）と水呑百姓（土地を持たない）がいる。→本百姓の中から村役人が選ばれる。名主（庄屋），組頭，百姓代。
- ② 五人組…年貢の納入や犯罪について，連帯責任を負う。
- ③ えた・ひにん…死んだ牛馬の処理や皮革製品の作成などの役割。住む場所や服装を制限。差別を受ける。

要点の整理

学習日 月 日

1 年表 [] にあてはまる語句を答えなさい。

| 年代 | できごと |
|-------|--|
| 1600年 | □(1)[]で徳川家康が石田三成らを破る。 |
| 1603年 | 徳川家康が征夷大將軍に任命され□(2)[]を開く。 |
| 1612年 | 幕領（幕府の直轄領）に□(3)[]禁止令が出される。 |
| 1615年 | 大阪夏の陣で□(4)[]氏がほろびる。 大名統制のために□(5)[]を定める。 |
| 1624年 | □(6)[]船の来航を禁止する。 このころ百姓に犯罪防止や年貢納入に連帯責任を負わせる□(7)[]の制度がつくられる。 |
| 1635年 | 日本人の海外渡航と帰国が禁止される。 □(8)[]貿易が停止される。 徳川家光が□(9)[]を制度化する。 |
| 1637年 | 九州のキリスト教徒らが□(10)[]をおこす。 |
| 1639年 | ポルトガル船の来航を禁止する。 |
| 1641年 | □(11)[]商館を長崎の出島に移す。 |

2 江戸幕府のしくみ [] にあてはまる語句を答えなさい。

将軍のもとで政治の運営にあ
たった

□(1)[]

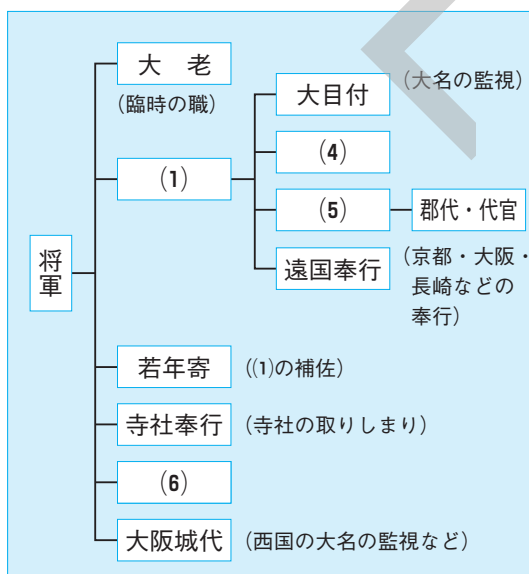
将軍から1万石以上の領地を
あたえられた武士を

□(2)[]と

いう。

(2)の領地とその支配のしくみ
を□(3)[]

という。



江戸の町政にあたった

□(4)[]

幕府の財政や幕領の監督に
あたった

□(5)[]

朝廷と西国の監視にあつた

□(6)[]

3 貿易の振興から鎖国へ [] にあてはまる語句を答えなさい。

| | | | |
|----------------------------|--|--|-------------------------------|
| 資料 | | | |
| 名称 <small>めいしょう</small> | 海外渡航を許可する朱印状をあたえられて貿易を行った □(1)[]船。 | キリスト教徒発見のための □(3)[]。 | 長崎港内につくられた □(5)[]という人工の島。 |
| 関連事項 | 東南アジアの各地に日本の商人などが進出。そこに住み着いた日本人により □(2)[]がつけられた。 | 1637年におこった島原・天草一揆におどろいた幕府は、 □(4)[]の禁止をいっそう強めた。 | 1641年に □(6)[]商館がこの島に移された。 |

4 鎖国下の対外関係 [] にあてはまる語句を答えなさい。

| 国や地域 | 関係する藩など | 関係することから |
|---------|----------|------------------------------|
| 朝鮮 | □(1)[]藩 | ・将軍の代がわりごとに□(2)[]が来日した。 |
| 琉球王国 | □(3)[]藩 | ・明や□(4)[]にも朝貢し、貿易も行った。 |
| 蝦夷地 | □(5)[]藩 | ・アイヌの人々は□(6)[]を中心に(5)藩と戦った。 |
| 中国・オランダ | 江戸幕府 | ・□(7)[]で貿易を行った。風説書を提出した。 |

5 さまざまな身分と暮らし [] にあてはまる語句を答えなさい。

| 身分 | 暮らし |
|---------------------|--|
| □(1)[] | <ul style="list-style-type: none"> ・□(2)[]を名乗る、刀を持つなどの特権。 ・武士道という支配身分としての道徳を持つ。 |
| □(3)[] | <ul style="list-style-type: none"> ・□(4)[]と職人からなる。 ・営業税を納め、町ごとに町役人が選ばれて自治を行う。 |
| □(5)[] | <ul style="list-style-type: none"> ・農村に住み、年貢米を納める。 ・土地を持つ□(6)[]と土地を持たない水呑百姓の区別。 ・名主(庄屋)・組頭・百姓代の□(7)[]による村の自治。 ・□(8)[]がつくられ、連帯責任を負う。 |
| □(9)[] 身分・ひにん身分 | <ul style="list-style-type: none"> ・他の身分からきびしく差別される。 ・住む場所や職業、服装などを制限される。 |

江戸幕府の成立

- (1) 1600年におこった天下分け目の合戦といわれた戦いを何というか。
- (2) (1)で勝利した東軍の大將はだれか。
- (3) (1)で敗北した、西軍を中心となって率い、豊臣秀頼をもり立てようとした人物はだれか。
- (4) (2)が征夷大將軍に任命されて開いた幕府を何というか。
- (5) (4)において幕府と大名が全国の土地と人民を支配するしくみを何というか。
- (6) (4)における職で、將軍の下に常に置かれ、幕府の重要問題の処理などを行うものを何というか。
- (7) (4)において、非常の際に(6)の上に置かれる職を何というか。
- (8) (4)が1615年に定めた、大名統制のためのきまりを何というか。
- (9) 1635年に(8)に追加された、大名が領地と江戸を1年おきに往復させる制度を何というか。
- (10) (9)を定めた將軍はだれか。

- (1) _____
- (2) _____
- (3) _____
- (4) _____
- (5) _____
- (6) _____
- (7) _____
- (8) _____
- (9) _____
- (10) _____

鎖国の動き

- (11) (4)が当初進めていた東南アジアなどとの貿易を何というか。
- (12) (11)によって東南アジアにつくられた、日本人の居住地を何というか。
- (13) きびしいキリスト教弾圧や重税に不満を持ったキリシタンを中心とする人々が九州でおこした一揆を何というか。
- (14) 幕府が貿易相手を制限した外交体制を何というか。
- (15) (14)のもとでも貿易を許されたヨーロッパの国はどこか。

- (11) _____
- (12) _____
- (13) _____
- (14) _____
- (15) _____

鎖国の窓口

- (16) (15)が貿易をする場所として定められた埋立地を何というか。
- (17) 17世紀半ばに明がほろび、代わりに満州族が建国した中国の王朝を何というか。
- (18) 琉球王国を支配した九州の藩を何というか。
- (19) 19世紀はじめまで、將軍の代わりごとに日本に来航した朝鮮の使節を何というか。

- (16) _____
- (17) _____
- (18) _____
- (19) _____

身分制度

- (20) 農村に住む百姓に、年貢の納入や犯罪について連帯責任を負わせるためにつくられたしくみを何というか。

- (20) _____

標準問題

学習日 月 日

1 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 江戸時代の大名の中で、下線④以前から徳川氏に従っていた大名を何というか、答えなさい。〔 〕

□(2) 下線⑤について、次の問いに答えなさい。

□① 将軍の下に常時置かれ、政治の運営を行った役職を何というか、答えなさい。〔 〕

□② 江戸幕府と藩が全国を支配するしくみを何というか、答えなさい。〔 〕

□(3) 右の資料は、下線⑥の部分要約である。これについて、次の問いに答えなさい。

□① この法律を何というか、答えなさい。〔 〕

□② 1635年に参勤交代をこの法律に追加して制度化した幕府の将軍はだれか、答えなさい。〔 〕

□(4) 下線⑦について、江戸時代、百姓は全人口の約何%をしめていたか、答えなさい。〔約 〕%〕

| 年代 | できごと |
|--------|-------------------|
| 1600年 | ④ 関ヶ原の戦いがおこる。 |
| 1603年 | 徳川家康が⑤ 江戸幕府を開く。 |
| 1615年 | ⑥ 大名に対する法律が定められる。 |
| 17世紀半ば | ⑦ 百姓に対する触書が出される。 |

- 学問と武道にひたすら励みなさい。
- 新しい城をつくってはいけない。石垣などがこわれたときは幕府の指示を受けること。
- 大名は、かつてに結婚してはいけない。

2 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 下線⑧では、おもにどの地域と貿易を行っていたか、答えなさい。〔 〕

□(2) 下線⑨について、この一揆の中心となった人々が信仰していた宗教は何か、答えなさい。〔 〕

□(3) 下線⑩について、次の問いに答えなさい。

□① 鎖国が完成するまでにおこった次のできごとを年代順に並べ、記号で答えなさい。

- A スペイン船の来航を禁止する。 B ポルトガル船の来航を禁止する。
C 日本人の海外渡航と帰国を禁止する。 D 幕領にキリスト教禁止令を出す。

〔 → → → 〕

□② 鎖国後も長崎で貿易を許された国を2つ答えなさい。〔 〕〔 〕

□③ 鎖国の体制の下でも、薩摩藩を窓口として交流があり、将軍の代がわりの時などに使節が送られてきた国はどこか、答えなさい。〔 〕

| 年代 | できごと |
|-------|----------------|
| 1635年 | ⑧ 朱印船貿易が停止される。 |
| 1637年 | ⑨ 島原・天草一揆がおこる。 |
| 1639年 | ⑩ 鎖国が完成する。 |

3 記述トレーニング 次の問いに文で答えなさい。

□(1) 江戸幕府は、外様大名をどのような地域に配置したか。「江戸」の語句を用いて説明しなさい。

□(2) 1635年に、江戸幕府が大名に義務付けた参勤交代とはどのような制度か、説明しなさい。

□(3) 江戸幕府が百姓を統制するために定めた五人組という制度はどのような制度か、説明しなさい。

3～5 のまとめの問題 A

1 右の資料を見て、次の問いに答えなさい。→3 江戸幕府の政治

- (1) 資料は、江戸幕府が定めた大名の配置である。A～Cの大名について説明している文を、あとから1つずつ選び、記号で答えなさい。

A [] B [] C []

- ア 関ヶ原の戦い前後に家臣となった大名。
- イ 徳川氏一門。
- ウ 関ヶ原の戦い以前から徳川家の家臣だった大名。

- (2) 江戸幕府は、(1)の大名の配置のほかに、大名が守るべき法令を1615年に定めた。これを何というか、答えなさい。

[]

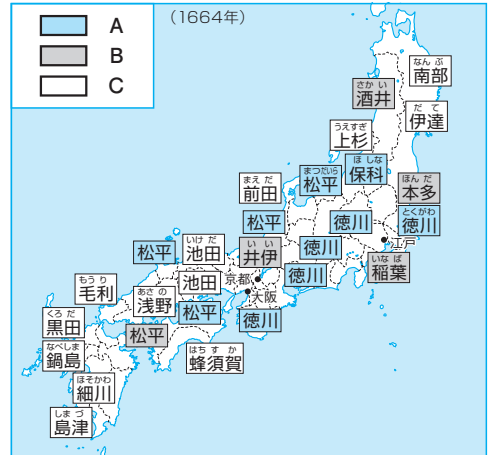
- 記述 □(3) (2)の一部として定められた、参勤交代とはどのような制度か、説明しなさい。

[]

- (4) (2)と同じころ、幕府が朝廷や公家を統制するために出した法令を何というか、答えなさい。

[]

- (5) 次の文章は、江戸時代初期の対外政策について説明したものである。文章中の(㊸)～(㊺)にあてはまる語句、(A)～(C)にあてはまる国名をそれぞれ答えなさい。



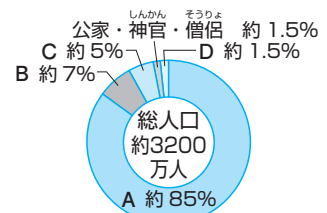
江戸幕府は、幕府の収入を増やすため、商人に(㊸)という貿易の許可状をあたえ、東南アジアとの貿易をさかんに行っていた。その結果、東南アジアに移り住む日本人が増え、各地に(㊹)がつけられた。また、キリスト教についても、貿易とは切りはなして考えていたため、黙認する政策をとっていた。しかし、カトリックの布教が(A)、(B)による日本の侵略につながるという危険を感じたことなどから、キリスト教を禁止した。また、それまで貿易を中心的に行っていた大名の利益をおさえ、幕府が貿易の利益を独占する目的もあって、1624年に(A)船の来航を禁止し、1635年には日本人の海外渡航や帰国を全面禁止した。1637年に九州で(㊺)がおこると、幕府はキリスト教の取りしまりを強化し、1639年には(B)船の来航を禁止して貿易相手国を(C)、中国に限り、(C)との貿易は長崎の(㊻)で行うこととした。

㊸ [] ㊹ [] ㊺ [] ㊻ []
 A [] B [] C []

2 右の資料を見て、次の問いに答えなさい。→3 江戸幕府の政治

- (1) 資料は、江戸時代の身分の割合を示したグラフである。Aにあてはまる身分を答えなさい。 []
- (2) (1)は、犯罪などについて連帯責任を負わされていたが、これを何というか、答えなさい。 []
- (3) 資料中のDにあてはまる、仕事や住む場所などを制限され、きびしい差別を受けた身分を何というか、答えなさい。 []

資料



(「近世日本の人口構造」)

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。 → 4 産業・交通の発達と町人文化

17世紀後半、江戸幕府第5代将軍(㉞)は極端な動物愛護令である生類憐みの令を出した。また、幕府の財政難を切りぬけるための㉟政策を行った。

このころ、㊱上方を中心に町人中心の文化が発達し、井原西鶴や近松門左衛門らが活躍した。

□(1) (㉞)にあてはまる人物の名を答えなさい。 []

記述 □(2) 下線㉟について、(㉞)の人物は、幕府の財政難を切りぬけるために、貨幣の流通量を増やそうとした。そのためにどのようなことを行ったか。簡単に説明しなさい。

[] 資料

□(3) 下線㊱について、次の問いに答えなさい。

□① この文化を何というか、答えなさい。 []

□② 『奥の細道』などの作品を通して、俳諧を芸術に高めた人物の名を答えなさい。

[]

□③ 右の資料は菱川師宣がえがいた「見返り美人図」であり、町人の風俗を題材とする()のもととなった。()にあてはまる語句を答えなさい。

[]

□④ この文化が栄えたところに、「紅白梅図屏風」の装飾画をえがいた人物の名を答えなさい。

[]

4 右の資料を見て、次の問いに答えなさい。 → 4 産業・交通の発達と町人文化

□(1) 資料にえがかれている農具のうち、脱穀に使われたものを1つ選び、記号で答えなさい。また、その農具の名称を答えなさい。

記号 [] 名称 []

□(2) 資料のような新たな農具が使われるようになったころ、肥料として用いられた魚は何か、答えなさい。

[]

□(3) (2)の漁がさかんに行われた地域を右下の地図中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

[]

□(4) 諸藩が年貢や特産品を納めた蔵屋敷が建ち並ぶ大阪は、当時何とよばれたか、答えなさい。

[]

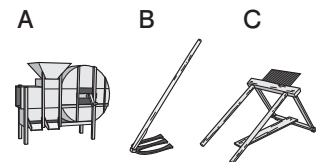
□(5) 資料のような新たな農具や(2)の肥料の使用によって農業生産力が上がると、商品作物が栽培されるようになり、各地でさまざまな特産品がつくられるようになった。これらの特産品などを運ぶために江戸・大阪間の物資輸送で活躍した船を何というか、2つ答えなさい。

[] []

□(6) (5)の船が活躍したころ、江戸を中心とする5つの街道が整備された。そのうち、右の地図中のaの街道を何というか、答えなさい。

[]

資料



3～5 のまとめの問題 A

5 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。 → 5 幕府政治の改革

□(1) 年表中の (㉞) について、次の問いに答えなさい。

□① (㉞) にあてはまる人物名を答えなさい。
[]

□② (㉞) が行った改革を次から1つ選び、記号で答えなさい。
[]

- ア 寛政の改革 イ 享保の改革
ウ 天保の改革

| 年代 | できごと |
|-------|--|
| 1716年 | (㉞) が8代将軍となる。 |
| 1721年 | 目安箱 <small>めやすばこ</small> が設置される。 |
| 1742年 | 公事方御定書 <small>くじかたおさだめがき</small> が定められる。 |
| 1772年 | (㉟) が老中となる。 |
| 1787年 | (㊱) が老中となる。 |

記述 □③ (㉞) は幕府の収入を増やすために上米あげまいの制を行ったが、これはどのような政策か、「参勤交代さんきんこうたい」の語句を用いて説明しなさい。
[]

□(2) 下線㉑の説明文として正しいものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
[]

- ア 大名を統制するための法。
イ 朝廷、公家を統制するための法。
ウ 役人が守るべき心得。
エ 公正な裁判の基準。

□(3) 右の資料は、幕府政治を批判した川柳せんりゅうである。資料中の (A) でよまれているのは、年表中の (㉟) の人物である。(㉟) にあてはまる人物名を答えなさい。
[]

□(4) 右の資料で批判されている政治を行った、年表中の (㊱) の人物名を答えなさい。
[]

資料

(A) の川柳
白河しろがわの清きに魚の
すみかねて
もとのにこりの

6 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。 → 5 幕府政治の改革

農業の発達とともに農具や肥料こうじゅうを購入するなど、農民にも (㉞) 経済が広がり、自給自足に近かった農村も変わっていった。三井や鴻池などの (㉟) が成長し、 (㉞) の流通うながを促した。

商業では、商工業が発達し、商工業者が (a) 株仲間かぶなかまをつくるようになった。18世紀ごろから、 (b) 問屋もんやが農民に織機しょつきやお金を前貸しして布を織らせ、製品を安く買い取るようになり、19世紀ごろには、 (c) 工場こうじょうをつくり人をやとって分業で製品をつくる者もあらわれた。

□(1) (㉞) , (㉟) にあてはまる語句を答えなさい。

㉞ [] ㉟ []

記述 □(2) 下線 a は、営業を独占どくせんするかわりに、幕府にどのようなことを行っていたか、説明しなさい。
[]

□(3) 下線 b のような工業を何というか、答えなさい。
[]

□(4) 下線 c のような工業を何というか、答えなさい。
[]

7 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。 → **5** 幕府政治の改革

□(1) (㊸)にあてはまる、日本の沿岸に近づく外国船を撃退することを命じた法令は何か、答えなさい。 []

□(2) 19世紀前半に、外国船が日本に近づき、次のような事件をおこした。何という事件か、それぞれ答えなさい。

□① イギリスの軍艦がオランダ船をとらえるために長崎港に侵入した事件。 []

□② 日本の漂流民を引きわたそうとしたアメリカの商船を砲撃した事件。 []

□(3) 下線㉑について、次の問いに答えなさい。

□① このとき改革を始めた、現在の鹿児島県にあった藩を答えなさい。 []

記述 □② 財政を立て直した長州藩や肥前藩などの雄藩は、どのように成長したか、説明しなさい。

□(4) 下線㉒のため多くの餓死者が出て、一揆とともにひんぱんにおこったことは何か、答えなさい。

□(5) (㉑)にあてはまる、大阪町奉行所の元役人の名を答えなさい。

□(6) 下線㉓について、次の問いに答えなさい。

□① この改革を行った老中はだれか、答えなさい。

記述 □② この改革では、物価を下げるためにどのようなことを行ったか、説明しなさい。

| 年代 | できごと |
|---------|---------------|
| 1825年 | (㊸)が出される。 |
| 1830年ころ | ㉑ 藩政改革が始まる。 |
| 1833年 | ㉒ 天保のききんがおこる。 |
| 1837年 | (㉑)が反乱をおこす。 |
| 1841年 | ㉓ 天保の改革が始まる。 |

8 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。 → **5** 幕府政治の改革

江戸時代には、さまざまな学問がおこり、(㊸)は、日本の古典である『古事記』を研究して、日本古来の伝統を評価する『古事記伝』をあらわした。同じころ、㉑ヨーロッパの学問の研究も進んだ。

18世紀後半に江戸の庶民を中心とした、㉒化政文化がおこり、さまざまな分野で優れた作品が生み出された。また、(㉑)が『海国兵談』をあらわし、海岸防備の必要性をうったえた。

□(1) (㊸)にあてはまる人物はだれか、答えなさい。 []

資料1

□(2) 下線㉑について、次の問いに答えなさい。

□① このような学問を何というか、答えなさい。 []

□② 資料1は、杉田玄白らによって出版されたオランダ語の医学書の翻訳本のとびら絵を表している。この翻訳本を何というか、答えなさい。 []

記述 □③ 18世紀にヨーロッパの学問の研究が進んだ理由を、「徳川吉宗」の語句を用いて説明しなさい。

[] 資料2

□(3) 下線㉒について、次の説明にあてはまる人物の名をそれぞれ答えなさい。

□① 資料2の『富嶽三十六景』をえがいた人物。 []

□② 小説『南総里見八犬伝』をあらわした人物。 []

□(4) (㉑)にあてはまる人物の名を答えなさい。 []

2 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。 → 4 産業・交通の発達と町人文化、5 幕府政治の改革

□(1) 下線①～④の政治について述べた文として最も適

当なものを次から1つずつ選び、記号で答えなさい。

ア 物価を引き下げたため、株仲間を解散させた。

イ 庶民の意見を聞くために、目安箱を設置した。

ウ 極端な動物愛護令である生類憐みの令を出した。

エ ききんに備えて、各地に倉をつくって米をたくわえさせた。

①〔 〕 ②〔 〕

③〔 〕 ④〔 〕

□(2) A～Cの幕政の改革をそれぞれ何というか、答え

なさい。

A〔 〕 B〔 〕 C〔 〕

□(3) 下線①のころに栄えた文化について、次の問いに答えなさい。

□① この文化を何というか、答えなさい。〔 〕

□② この文化が栄えた大阪や京都をまとめて何というか、答えなさい。〔 〕

□③ 近松門左衛門が台本を書いて人気をよんだ、語りと三味線にあわせて人形を動かす芸能を何というか、答えなさい。〔 〕

記述 □(4) 下線①は、幕府の財政を安定させるため、上知令を出した。上知令とはどのようなことを目的にした法令か、「支配」の語句を用いて説明しなさい。

〔 〕

□(5) 田沼意次について、次の問いに答えなさい。

□① 田沼意次が政治を行った時期を、年表中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。〔 〕

記述 □② 徳川吉宗、松平定信、水野忠邦の3人による幕政の改革と比べたときの、田沼意次の政治の特徴を、産業に注目して、説明しなさい。

〔 〕

□(6) 19世紀初めに栄えた文化について、次の問いに答えなさい。

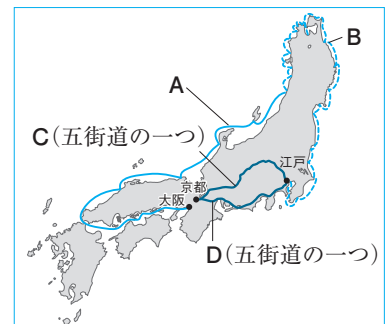
□① この文化を何というか、答えなさい。〔 〕

□② 浮世絵の風景画にすぐれた作品を残し、『東海道五十三次』などをえがいた人物はだれか、答えなさい。〔 〕

□③ 本居宣長が大成した、日本古来の伝統を研究する学問を何というか、答えなさい。〔 〕

□(7) 右の地図中にA～Dで示した航路や街道の名を答えなさい。

A〔 航路〕 B〔 航路〕 C〔 道〕 D〔 道〕



□(8) 19世紀の対外政策などについて、次の問いに答えなさい。

□① 外国船の接近を受け、1825年に制定された法令を何というか、答えなさい。〔 〕

記述 □② 1837年におこったモリソン号事件をきっかけに蘭学者の高野長英や渡辺崋山がきびしく処罰された。彼らが処罰されたのは、どのようなことを批判したからか、説明しなさい。

〔 〕